



令和6年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【大野北地区】

令和7年3月31日現在

No.	団体名	事業等の名称	事業の概要（申請時）			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
			事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1	宇宙・ヨガ＝アート&夏の星を観る会	宇宙・ヨガ＝アート&夏の星を観る会	大野北地区には複数の大学が立地しているとともにJAXA相模原キャンパスの最寄り駅でもあり、市立図書館、鹿沼公園など公共施設も多く、市内でも文化的な色合いが濃いことに加え、今までも「銀河」、「宇宙」をキーワードとしてまちづくりが進められてきた地区である。 淵野辺駅周辺の商店街についても、市の4地区中心商業地の一つとして、『銀河をかけるまち淵野辺』をテーマに、まちづくりが行われ、商店街路も星座の名称がつけられている。 このため、地域の活性化を図る取り組みにおいて、宇宙を身近に感じてもらえる事業を行うことは、大野北地区の特性を踏まえた地域活性化事業の一環と考える。	子どもからお年寄りまで交流できるヨガ・アートをミックスさせた宇宙・ヨガにて、星空のもと宇宙との繋がりを感じながら想像を膨らませ心身の健康増進や健康寿命及び地域力の向上を図る。 また、星の観望をしながら「宇宙」についての講話を聞いて大野北地区の特色である宇宙や銀河を身近に感じてもらい、地域愛の醸成を図るとともに、子どもたちにはJAXAや宇宙への興味や関心を持ってもらうことで、将来の宇宙飛行士や宇宙プロジェクトへの参画を目指す大きな夢や希望を膨らます機会とする。事業を通じて、「宇宙」を繋がりとして住民同士の交流を促進し地域の活性化を図る。	開催日時: 令和6年8月3日(土)18時30分から20時30分 鹿沼公園野球場芝生にて、インストラクター川越れい子氏からヨガの基本(由来・考え方・所作等)を学び宇宙ヨガを行う。 ・同場所にて望遠鏡を設置して星空の専門家(元JAXA宇宙科学研究所広報)大川拓也氏による講話と星の観望。	R6.7.30	200,000	200,000	200,000
2	相模原おやこ劇場でいらブロック	大野北子育て応援プロジェクト	大野北地区において子育て世代の転入が増加(市内でも高い児童数、児童割合)する中、孤立した子育てで不安を抱えるケースが見受けられる。(特にコロナ禍における制限された環境は大きいと感じている。) 大野北地区における子育て世代のつながりづくり、居場所づくりへの支援の必要性を強く感じているため「人形劇公演とふれあい交流」を開催し多くの親子に参加して安らぎを感じてもらうこと。また、参加者同士の交流を促進し今後の子育ての悩み事等共有しながら地域の輪を広げるため企画したもの。	① 0歳からの子育て世代のつながりをつくる…子育て支援情報の提供 ② 0歳からその親までゆったりとできる体験で心地よさを味わう(人形劇とのふれあい交流) ③ 子育て世代に地域の一員としてのかかわりを広げる機会とする(自治会活動の紹介や自治会館利用の周知など加入促進に向けて啓発をする)	○実施日: 令和7年2月4日(火)嶽之内自治会館 5日(水)上矢部自治会館 各回: 午前11時開始 17日(月)大野北公民館 大会議室 午前11時及び午後1時開始の2回公演 ○内容 ・0～3歳児対象作品 人形劇団プーク「あら、どこだ!」の公演及び人形とのふれあい(40分) 3日間開催、合計4公演 各回20～30組(申込受付はQRコードから行う。) ・大野北地区の子育て情報の提供(ミニ冊子作成・配付) ・終了後、参加者にアンケートを実施 ・子の名前と月齢を表示し、観劇後は参加者間の交流を促進する。	R7.1.30	450,000	450,000	450,000
							650,000	650,000	650,000